

視覚会議で “ありたい姿”から“いま”を考える

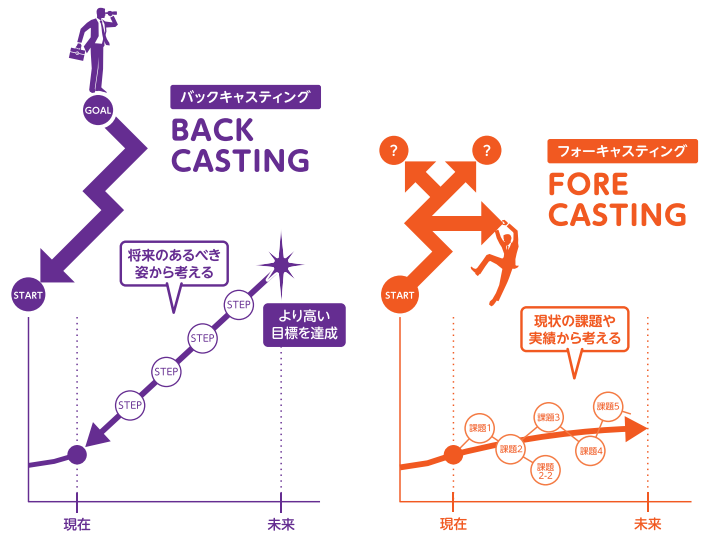
— 組織の課題解決に効く、少し先の未来図

働き方改革、ビジョン策定、新規事業の創出、未知のテーマ領域への挑戦……。山積する課題解決の手法として「バックカスティング」に注目が集まっています。

視覚会議が バックカスティング に適しているワケ

いまある課題の解決法から考えるフォーカスティングと、未来のあるべき姿からいまを考えるバックカスティング。どちらの手法も必要ですが、働き方改革や新規事業創出などにはバックカスティングが向きます。

特徴は最初に目指すゴールを決めること。チームのメンバーで未来の“ありたい姿・あるべき姿”を定義し、そこから逆算して取り組むべき課題を考えていきます。目の前の課題にとらわれず、理想の未来を関係者一同で合意してから取り組むため、フォーカスティングよりも高い目標を達成可能です。目指すゴールの合意形成に有効なのが、わずか50分間の会議術『視覚会議BASIC』です。バックカスティングと視覚会議で、組織の課題を解決してみませんか。



バックカスティング専門メディア 『Backcasting Lab.』誕生!



編集長
尾崎えり子



ありたい未来から、いまを考える思考法「バックカスティング」を科学するウェブメディア。各界の著名人がバックカスティングを語ります!

www.backcasting.net



視覚会議で 出来ること

視覚会議は合意形成メソッド「視覚会議BASIC」と、ビジョン形成・アイデア創発・事業創造という3つのメソッドからなります。具体的なプログラムは、お客さまのニーズに合わせて最適なものを選択、ご提案します。

メソッド	目的	ツール手法	Input ツール実践のために必要な情報	Output ツール実践で得られる情報
形成意	ビジョン・ゴールを創り出す	視覚会議BASIC	テーマ (視覚会議で解決したい課題)	ビジョンやゴールイメージ ありたい姿
ビジョン メイキング	問いを作る	QFT (Question Formulation Technic)	テーマ (視覚会議で解決したい課題)	ビジョン達成に必要な問い 課題解決に必要な問い
	課題抽出	インタビュー 行動観察/調査	QFT	現状、課題、気づき
	戦略策定	フューチャ コンセプト	インタビュー	戦略方針3つ(未来・現状・戦略)
アイデア エーシ ョン	アイデア創出	ブレイン WR	インタビュー フューチャ C	アイデアの種100個
	アイデア選定・統合	アイデア S	ブレイン WR フューチャ C	厳選アイデア2〜3個
	アイデア改善	PPCO (PlusPotential, Concern, Overcome)	アイデア S	ビジョン達成の戦略の下、リスクや 実現性が考慮されたアイデア1〜2個
	ユーザ体験デザイン	体験 スケッチ	PPCO	ターゲットユーザ、行動・思考・感情が 定義された体験ストーリー
クリエ ーシ ョン	ビジネスモデル構築	リーン C	PPCO 体験 スケッチ	リーンキャンパス・事業計画書
	プロトタイプ	MESH & Prot	PPCO 体験 スケッチ	MVP・モック画面・プロトタイプ
	仮説検証 PoC	フィールド W	MESH & Prot	ユーザーの声・MVP・事業計画書 リーンキャンパス

サービス ラインナップ

視覚会議はあらゆる組織に対応できる柔軟なソリューションサービスです。具体的なプランをお持ちの方も、何から取り組めばいいのか迷っている方も、まずは体験会にご参加ください。独自の合意形成プロセスをご体感いただくことでアイデアが広がります！



A 視覚会議BASIC 無料体験会

独自開発ツールや進行技術によって短時間で合意形成に至る「視覚会議 BASIC」をどなたでも体験していただけます。

※スケジュール等の詳細はホームページでご確認ください。

※出張体験会(有料)も可能です。詳しくは下記の販売代理店までご相談ください。

B 視覚会議 ファシリテーター派遣

- 確実に結果の出る会議運営代行
- 1セッションわずか50分間でOK

MENU

- ◎テーマ別ファシリテーター派遣サービス
〈テーマ例〉働き方改革、新規事業創出、人材育成、組織活性化、健康経営、etc.
(1回2時間程度)
- ◎プロジェクト運営型・ファシリテーター派遣サービス実施
〈例〉新規サービス開発のための3カ月プロジェクト(1回4時間x6回のファシリテーター派遣、事前ヒアリング、結果フィードバック、結果報告)



C 視覚会議 ファシリテーター育成

- 視覚会議を実施できるファシリテーターを短期間で育成
- 専用ツールキットを提供

MENU

- ◎公開講座(2、3カ月に1回実施)
- ◎一社研修(1社8名～)
自社オリジナルのテーマでアウトプット作りながら会議運営術を学ぶ
- ◎E-Learnigサービス
研修後のフォローアップとしてE-Learnigを活用
- ◎コミュニティ運営支援サービス
ファシリテーター同士の情報交換の場としてのコミュニティづくりを継続支援



D 共創プラットフォーム 導入コンサルティング

- 持続可能な共創の仕組みづくりを支援
- 組織風土に合うプラットフォームの確立に向けたコンサルティングサービス

MENU

- ◎事前ヒアリングに基づき、プログラムのカスタマイズ実施
〈例〉共創プロジェクトの運営による評価検証、最適な共創プラットフォームの設計、共創人材の育成とコミュニティづくり、イベントの定期開催 など



より詳しい情報は
こちらから

<https://shikaku-kaigi.jp/>

チームをあるべき未来に導く「視覚会議」を紹介するメディア。バックキャストなどのキーワードを紐解くコラムや視覚会議をより良く運営するためのヒント、導入事例(NTTデータさま、LIXILさま)、視覚会議が1分間でわかる動画などを掲載。



お問い合わせ

株式会社 HackCamp (視覚会議®総販売代理店)

<https://hackcamp.jp>

東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル2F SENQ霞が関

TEL:03-6268-8595 / Mail:info@hackcamp.jp

視覚会議®はラーニングプロセスの登録商標です。



視覚会議®